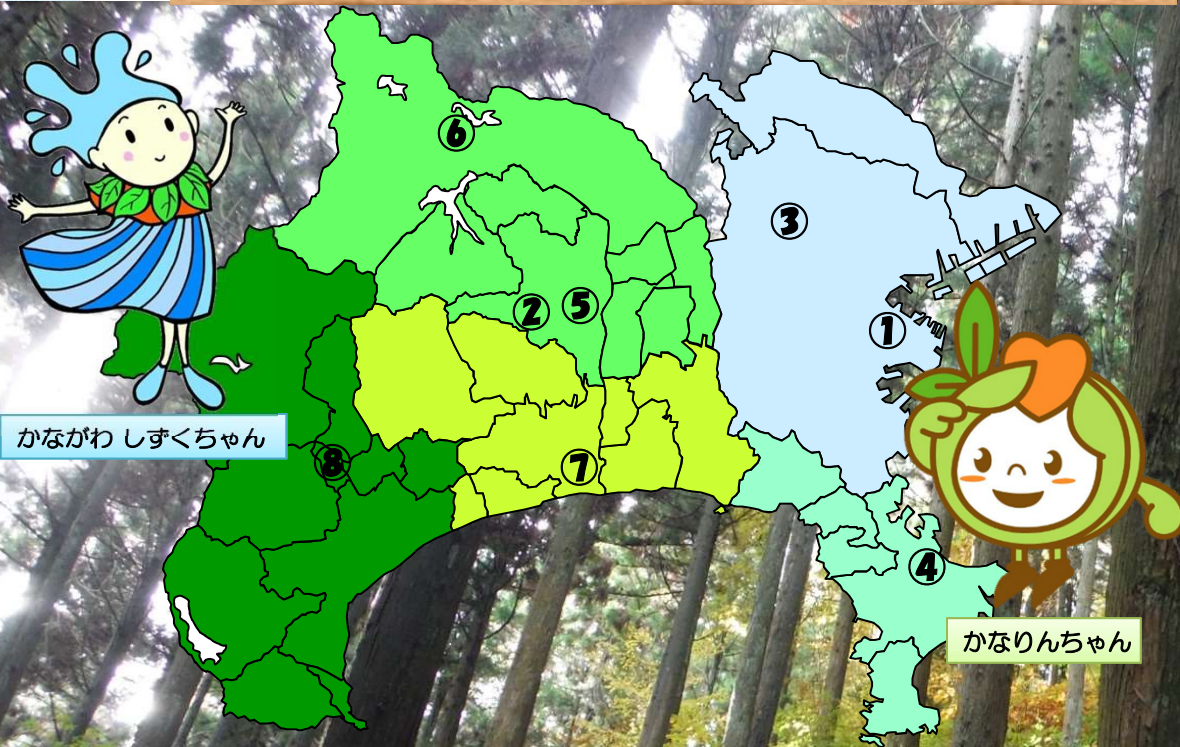


神奈川県庁【林業・森林職】の魅力紹介！ ～2019年版～



【環境農政局・森林再生課（神奈川県庁）】
～広い視点を持って森林環境について考えています！～
造林関係補助事業の執行管理に関すること
林業労働力の確保、育成対策に関すること
林業労働災害に関すること



森林整備現場安全パトロール



工事完了検査の立合い



平成27年入庁
森林再生課
中村 公泰 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

木材生産活動を通じて森林環境の保全に取り組んでいます

森林の有する多面的機能の一つに木材生産機能があります。いわば木の畑としての機能です。森林を育成し、健全な状態に保つ作業に対して各種補助制度があり、これに関し手続き等を通して適正な執行に努めております。

また、林業に就業したい方や、現在就業されている方の支援を関係機関と共同で行っております。私自身、森林整備作業員、造園工等の前職を経て県職員になったことから、現場で働くみんなのための仕事をしていると自負しております。

森林環境に対し熱い気持ちを持ったあなた！一緒に仕事しましょう！

【県央地域県政総合センター（厚木合同庁舎）】
～地域の森林・林業に関わる「人」を支援しています～



原木栽培のシイタケ



スギ苗木の調査風景



平成20年入庁
森林保全課
藤澤翠 主任技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

日々、新しい発見があります

森林に関わる仕事は、とても幅広く多岐にわたります。私の担当は、林業普及指導員として地域の森林・林業に携わる様々な方の相談を受け、支援をすることです。地域の森林の整備・保全に広く関わる市町村の担当者の方や、森林資源を活用したきのこ生産者の方、また森林環境教育に取り組む方など、たくさんの「人」が地域の森林と関わっています。時には難しい相談もありますが、経験豊富な人生の大先輩のお話が聞けたり、未知の分野に関われたり、日々新しいことが学べます。森林に興味のある皆さん、働きながら新しい発見をしてみませんか。

《採用に関する情報》神奈川県職員採用ホームページ
→ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/index.html>

《林業・森林職の情報》先輩職員からのメッセージ
→ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/syokusyu_forest.html

- 【主な配属先】（）は所在地等
- ＜本庁＞（横浜市中区）
 - ①：環境農政局総務室、緑政部 森林再生課、自然環境保全課、水源環境保全課
 - ＜出先＞
 - ②：自然環境保全センター（厚木市）
 - ③：横浜川崎地区農政事務所（横浜市緑区）
 - ④：横須賀三浦地域県政総合センター農政部（横須賀合同庁舎内・横須賀市）
 - ⑤：県央地域県政総合センター農政部（厚木合同庁舎内・厚木市）
 - ⑥：県央地域県政総合センター水源の森林部（津久井合同庁舎内・相模原市緑区）
 - ⑦：湘南地域県政総合センター農政部（平塚合同庁舎内・平塚市）
 - ⑧：県西地域県政総合センター森林部（足柄上合同庁舎内・開成町）

《問合せ先》神奈川県環境農政局緑政部森林再生課森林企画グループ
〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1
電話：045(210)4332(直通) ファクシミリ：045(210)8849

【県西地域県政総合センター（足柄上合同庁舎）】

～森林の機能を高めるための仕事です～

<主な仕事>

水源林確保事業の区域測量に関すること
水源林確保事業の契約交渉に関すること
地域水源林整備事業に関すること



丹沢湖と周辺の森林



境界確認の様子



平成27年入庁
水源の森林推進課
伊藤瑛悟 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

良質で安定的な水を将来にわたり確保するために

森林には水を蓄える働きがありますが、手入れ不足の人工林ではその機能が低下してしまいます。神奈川県では、安定的に毎日使う水を確保するため、手入れ不足の森林を整備する水源の森林づくり事業を行っています。
事業を進める上では、森林所有者の方々のご理解・ご協力を頂きながら私有林を水源林として確保する必要があり、私は県西地域の水源林確保を担当しています。
多くの森林所有者と接する仕事で、森林に関する色々な考え方に会えることができ、とても勉強になります。森林を通じて人の役に立ちたい方、ご入庁をお待ちしています。

【環境農政局・自然環境保全課（神奈川県庁）】

～野生鳥獣と人のよりよい共存関係を目指して～

<主な仕事>

二ホンジカ管理計画に関すること
ツキノワグマ対策に関すること
野生鳥獣による被害調査・分析等に関すること



クマの糞の内容物調査



シカによるヒノキの採食被害



平成23年入庁
自然環境保全課
松本開地 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

一緒に神奈川の豊かな自然環境を守り、引き継いでいきましょう

神奈川県は、丹沢大山、箱根山地など豊かな自然環境に恵まれ、今なお多くの野生鳥獣が生息しています。その一方で、野生鳥獣による農作物被害、生活被害等の問題もあります。
私が所属する自然環境保全課では、野生鳥獣と人のよりよい共存関係を目指し、野生鳥獣の保護、管理に関する仕事をしています。
野生鳥獣の保護管理は、捕獲、保護などの野生鳥獣そのものに対する対策、農作物等を守る被害防除対策、森林整備などの生息環境整備の3つの対策が相互に関連して、初めてその目的が達成されます。
森林整備には、野生鳥獣の生息環境を改善させる重要な役割もあります。ぜひ、一緒に豊かな自然環境を守り、引き継いでいきましょう。

【県央地域県政総合センター（厚木合同庁舎）】

～森林再生や森林整備、林業経営を手助けします～

<主な仕事>

治山・林道事業の計画、測量、設計、積算、発注、監督
治山・林道施設の維持管理、許認可
災害等の緊急対応



荒廃地の勾配を緩和して緑化を促進



日本初の鋼管林立型土砂止め擁壁を設計



平成22年入庁
森林土木課
伊藤一誠 主任技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

幅広い知識を身につけることができます

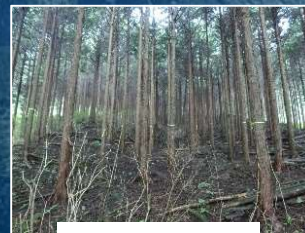
治山事業では、災害原因となる土砂を固定して緑化を促進する治山工事、林道事業では林道の安全な通行を確保する林道工事を行います。
より効果的な施設を造るために、様々な意見の中から最適な方法を検討し、工事に反映させています。そうした過程を経て施設が完成した時には、自分で設計したものを造る喜びを感じることができます。また、地質、水の流れ、周辺環境など現場ごとに条件が違うため求める施設の機能も異なり、様々な要素を総合的に考える力を身につけることができます。
私の専門は植物社会学ですが、この仕事を通じて、日常生活においても別の視点からものを見ることができるようになりました。新しいものの見方を発見し、人生の幅を広げてみませんか？

【自然環境保全センター】

～承継分収林の管理や整備をしています～

<主な仕事>

承継分収林整備事業の設計・監督
承継分収林の管理台帳整備
承継分収林に関する経営計画の作成



森林整備前の林内



森林整備後の林内



平成28年入庁
分収林課
松山美帆 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

森林は様々な可能性を秘めた財産です！

承継分収林とは、神奈川県森林づくり公社の解散に伴って県へと引き継がれた分収林です。
分収林課では、約3300haある承継分収林の管理や整備を行い、伐った木を売り払うなどして収益があった場合はそれを所有者と分け合います。
また、承継分収林は県所有の土地ではありませんが、私たちがこの森林を整えることで、水源や環境の保全など神奈川県全体の豊かさを支えています。
経済的な視点と環境保全的な視点、森林の多様な可能性に触れることが出来る職場だと思います。森林が気になるあなた、ぜひ一緒に働いてみませんか！